

# まちのわだい



▲ていねいに指導する中村真衣さん

8/9  
(木)

## フロの技を学ぼう

～スポーツ選手ふれあい指導事業  
水泳教室 粟津小学校～

2000年シドニーオリンピック水泳女子100m背泳ぎで銀メダルを獲得した中村真衣さんを招いて、八多喜の粟津小学校（目崎廣壽校長）で水泳教室が開催されました。

この事業は、子どもたちが憧れるトップアスリートを招き、豊かな経験と卓越した技術に直接触れさせることで、スポーツを行うきっかけを作ることを目的として、文部科学省と日本体育協会との「子どもの体力向上キャンペーン」事業の一貫で実施されたものです。中村さんは、ご自分の経験の中から「アトランタオリンピックで

メダルを獲得することが出来ず、ものすごく悔しい思いをした。その悔しさをバネに必死で頑張り4年後のシドニーオリンピックで2つのメダルを獲得することが出来た。あきらめずチャレンジすることが大切です」と児童らに語りかけました。

水泳の実技指導では、ストリームラインという水泳の基本の姿勢について、手の位置や組み方などの指導を行い、教わった児童らはさっそく壁を蹴ってどれだけ遠くまで進めるか、互いに競い合っていました。

また児童らは本物のメダルを見せてもらい、中村さんから「噛まないでね」と言われ、笑いながらも、それぞれが手にとりじっとメダルを見つめていました。



▲心和む人形が多数並びました

8/10  
(金)

## 巧みの技にうっとり

～人形展示会～

長浜ふれあい会館で、8月10日(金)から19日(日)までの間、水口愛子さん制作の人形展示会が開催されました。

四季別に分けられた約40体の人形は、着物から履物にいたるまで、全て手作りの和装で、その巧妙さやしぐさのかわいらしさなどは、訪れた人たちの目と心を十分に満たしていました。

8/13  
(月)

## 闇夜に浮かぶ姿…

～岩谷地区で夜神楽～



▲伝統ある夜神楽を多くの観客が堪能しました

肱川町旧岩谷小学校の跡地で、今年で10回目となる夜神楽が開催されました。一番の見せ場は「大蛇退治の舞」です。舞台上では、高天ヶ原から追放された素戔鳴尊（すさのおのみこと）が「やまたのおろち」を退治し、その上空からは、地元の人手作りの全長50mにも及ぶ巨大な大蛇が目を青白く光らせ暗闇の中からおどろおどろしい姿を現しました。約600人の観客は享保年間（1716年）以前より伝わる鎮縄神楽の世界に酔いしれました。

まちのわだい



▲子どもたちも大いに喜んだバルーンショー

8/14  
(火)

## 帰省客らも交えて

～かわべふるさと祭り～

恒例のかわべふるさと祭りが河辺ふるさと公園で開催されました。ステージでは、カラオケ大会、バルーンショー、納涼盆踊り大会、南かなこ歌謡ショーなどが催され、趣向を凝らした出店には軒並み行列が出来るなど大いににぎわいました。また、会場では、お盆で帰省した人たちが懐かしい顔を見つけては、近況を語り合う姿も見られました。

フィナーレを飾る恒例の花火大会は、初の試みで音楽をバックに光と音がコラボレーションされた美しい大輪の花に歓声が上がっていました。



▲暑い中、お疲れさまでした

8/25  
(土)

## 170人あまりが参加

～肱川流域一斉清掃～

河川環境保全の意識の高揚とあわせて10月下旬ごろまで行われる秋の風物詩「元祖大洲のいもたき」を気持ちよく楽しんでもらおうと、前日に「いもたき初煮会」が開催された大洲城下の肱北河原と隣接する肱川緑地公園のほか市内の計4ヵ所で一斉清掃（主催：肱川流域清流保全推進協議会）が行われました。

帽子に手ぬぐいと思い思いに暑さ対策をした参加者80人が、午前9時に肱北河原に集合。晩夏とはいえ強い陽射しが照り付ける中、鉄橋下のグランド付近までゴミを拾い集めました。この日は、長浜、肱川、河辺の各地域の河川や海岸でも清掃が行われ、延べ172人の参加者が、あわせて2トントラック4台分のゴミを収集しました。

8/25  
(土)

## めざせ、オリンピック!

～バレーボール教室～



▲一つ一つていねいに指導する米田監督

バルセロナオリンピックに出場した時の全日本女子バレーボールの監督で、現在Vリーグ入りを目指している「四国Eighty8Queen」の監督を務めている米田一典氏とそのチームのコーチと選手12人を招いてのバレーボール教室が、総合体育館で開催されました。この教室は大洲市バレーボール協会（稲澤洋一会長）が、バレーボールの普及と技術の向上を目的として、市内4つの高校の女子バレーボール部員を対象に開催したものです。およそ50人の部員が基本を中心に約3時間にわたり米田監督らから指導を受けました。監督は、練習メニューの都度生徒らを体育館の中央に集め、体の使い方など実際にボールを用いて身振り手振りで熱心に指導をしていました。また生徒らは教わったことに対し素直に一生懸命取り組んでいました。

大洲市保健センター ☎23-0310 (大洲地区)  
 脇川保健センター ☎34-2340 (脇川地区)

## 保健センター情報

長浜保健センター ☎52-3055 (長浜地区)  
 河辺保健センター ☎39-2111 (河辺地区)

### 10月の各種検診 (健診)

(乳幼児関係)

事業名	実施日	受付時間	場 所	該 当 者	対 象	持 参 品
4か月児健康診査	10月2日(火)	午後1時～午後1時30分	大洲市保健センター	平成19年5月生まれ	市 内 全 域	母子健康手帳・アンケート・バスタオル
1歳6か月児健康診査	10月16日(火)			平成18年3月生まれ		母子健康手帳・アンケート・歯ブラシ
3歳児健康診査	10月23日(火)			平成16年9月生まれ		母子健康手帳・アンケート・歯ブラシ

(成人関係)

事業名	実施日	受付時間	場 所	該 当 者	対 象	料 金
生活習慣病予防健診 各種がん検診 (肺・大腸・胃) 結核検診	10月3日(水)	検診は午前中です  受付時間は検診会場により異なりますので、各地区保健だより・保健センターだよりをご覧ください。	柴 小 学 校	生活習慣病予防健診は30歳以上の男性 19歳以上の女性 ・肺・胃・大腸がん検診は40歳以上の方 ・結核検診は65歳以上の方 ・生活機能評価(追加項目)は65歳以上の方	長 浜 ( 柴 )	生活習慣病予防健診：700円 ・肺がん検診：100円 (喀痰検査：500円) ・大腸がん検診：500円 ・胃がん検診：900円 ・結核検診：無料 (ただし70歳以上は無料)
	10月4日(木)		戒 川 小 学 校		長 浜 ( 戒 川 )	
	10月11日(木)		平 公 民 館		大 洲 ( 平 )	
	10月12日(金)		上 須 戒 連 絡 所		大 洲 ( 上 須 戒 )	
	10月16日(火)		三 善 連 絡 所		大 洲 ( 三 善 )	
	10月17日(水)		長 浜 保 健 セ ン タ ー		長 浜 ( 仁 久 ・ 長 浜 ・ 黒 田 ・ 青 島 )	
	10月24日(水)					
10月31日(水)						
11月1日(木)						
11月2日(金)						
乳がん検診 (マンモグラフィ)	10月10日(水)	午前8時30分～午後3時	八 多 喜 連 絡 所	40歳以上の方	大 洲 ( 八 多 喜 )	乳がん検診：1,000円
	10月19日(金)	午前9時～午後2時10分	平 野 連 絡 所		大 洲 ( 平 野 )	
子宮がん検診 乳がん検診 (マンモグラフィ)	10月2日(火)	午後1時～午後1時30分	柳 沢 連 絡 所	20歳以上 (子宮がん) 40歳以上 (乳がん)	大 洲 ( 柳 沢 )	子宮がん検診：700円 ・乳がん検診：1,000円
	10月29日(月)	子宮がん 午後1時～午後1時30分 乳がん 午後1時～午後3時30分	大洲市保健センター		大 洲 ( 肱 北 ) ( 喜 多 )	
	10月30日(火)					
	10月31日(水)					
	11月14日(水)					
11月15日(木)						
子宮がん検診	10月18日(木)	午後1時～午後1時30分	菅 田 連 絡 所	20歳以上	大 洲 ( 菅 田 )	子宮がん検診：700円
	10月19日(金)					

19年度の検診(健診)については、「平成19年度健康チェックカレンダー・子育てカレンダー」をご覧ください。  
 ※主な検診(健診)を掲載しております。他の保健行事につきましては、各地区の「保健だより」をご覧ください。

### 〔愛媛県内全市町が加入する広域連合〕

1割または3割 患者負担	公費(約5割) [国：愛媛県：市町＝4：1：1]	
	高齢者の保険料 約1割	後期高齢者支援金(若年者の保険料) 約4割

問い合わせ先  
 ○愛媛県後期高齢者医療広域連合  
 松山市北条辻6番地(松山市役所北条支所2階)  
 ☎089(911)7733  
 ☎089(911)7735  
 Fax 089(911)7735  
 E-mail info@ehime-kouiki.jp  
 http://www.ehime-kouiki.jp/  
 ○市役所保険環境課老人保険係  
 ☎2111(内線155)

平成20年4月にスタートする後期高齢者医療では、現在の老人保健と同じように、医療費の1割(現役並み所得のある人は3割)を窓口で自己負担します。残りは、公費(国、県、市町)から5割、後期高齢者支援金(若年者の保険料)から4割、後期高齢者保険料1割を当てることとなります。

シリーズ

後期高齢者医療制度

75歳以上の方などへ

平成20年4月から「後期高齢者医療制度」が始まります。

No.4